

入所施設向け 業務継続計画



風水害編



もくじ

使い方	02
被害想定と体制	03
方針と目標	04
タイムライン	BCP タイムライン 05.06
事前行動	情報収集 07
	危険物の除去等 07
	情報収集の継続と終了時期 08
	災害対策本部 09
初動対応	安否確認と集計 10
	被害状況確認 10
事前行動	停電の対応 11
	断水の対応 12
	ガス停止の対応 12
	避難準備 13
	避難開始 14
初動対応	ケガ人の対応 15
	服薬介助 15
	業務縮小 16
	断水時の飲水 16
継続対応	ライフライン停止時の食事 17
	断水時の排泄 17
	ライフライン停止時の保清 18
	福祉避難所（地域連携） 18
	物資管理・調達（他施設連携） 19
	外部への応援依頼（他施設連携） 19
	ライフライン停止時の請求 20
	ライフライン停止時の支払い 20
復旧	設備、備品等修繕 21
	補償 21
運用	運用 22

使い方

解説版（別冊）を見ながらblankフォーム（本冊子）に記入していくと、オリジナルのBCPが策定でき、そのまま施設のBCPとしてお使いいただけます。様式は各自治体の発行するハザードマップやそれぞれ既存の書式をそろえ、本冊子に添付してください。



（例）

NO	様式名
様式 1	ハザードマップ
様式 2	備品一覧
様式 3	職員連絡先一覧
様式 4	利用者連絡先一覧
様式 5	関係者連絡先一覧
様式 6	年間計画

被害想定と体制

被害想定

	リスク	備考
浸水 (内水氾濫含む)	<input checked="" type="checkbox"/> あり(浸水深さ 5 m) <input type="checkbox"/> なし	
高潮による浸水	<input type="checkbox"/> あり(浸水深さ m) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
土砂災害	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
停電	<input checked="" type="checkbox"/> あり(3 日) <input type="checkbox"/> なし	
断水	<input checked="" type="checkbox"/> あり(3 日) <input type="checkbox"/> なし	
ガスの停止	<input checked="" type="checkbox"/> あり(3 日) <input type="checkbox"/> なし	
通信不安定	<input checked="" type="checkbox"/> あり(3 日) <input type="checkbox"/> なし	
人手不足	<input checked="" type="checkbox"/> あり(6 割) <input type="checkbox"/> なし	

体制

	役職	主な役割
委員長	施設長	全体の方針や計画の最終決定
委員	花の里 1 階管理者	介護全般
委員	花の里 2 階管理者	介護全般
委員	ふるさと 1 階管理者	介護全般
委員	ふるさと 2 階管理者	介護全般

方針と目標

風水害対策の基本方針、復旧の目標時期とレベルは下記の通りです。この基本方針に則り、全ての行動を進めます。また想定外の事態が発生した際の判断の指針として活用します。

災害時の基本方針

- ・ 入居者の生命と生活を守る
- ・ 職員の生命と生活を守る

復旧の目標時期とレベル

業務	時期	レベル	備考
飲水	3時間	5回/日	備蓄水
バイタル測定	3時間	1回/日	体調不良者は適宜
排泄介助	3時間	適宜	パット類を使用
食事	6時間	3回/日	備蓄食
服薬介助	6時間	必要時	備蓄薬
清潔保持	3日	1回/週	おしり拭き等を使用

復旧の手当の確認

項目	具体手当
資金調達	現金、貸付、補助金、その他
設備・備品等修繕	別紙参照（関係業者一覧）
職員数の確保	出勤可能者の確認

BCPタイムライン

BCP発動基準

①警戒レベル3以上

②ライフライン停止

分類	業務	参照ページ等	発生前		発生直後				
			南海トラフ 臨時情報等	緊急 地震速報	10分	30分	1時間	2時間	3時間
被害想定	土砂流入、浸水	3							
	停電	3							
	ガス停止	3							
	断水	3							
	職員 2 割減少	3							
事前行動	情報収集	12							
	危険物除去	12							
	災害対策本部設置	11							
	シフト調整	—							
	ライフライン停止に備える	13・14							
	避難準備	15・16							
	避難開始	15・16							
	公用車避難	15・16							
初動	安全の確保	—							
	安否確認・集計	15・16							
	怪我人処置	19							
	被害状況確認	16							
	発電機稼働	13							
	吸引再開	13							
	在宅酸素再開	13							
継続	排泄介助再開	21							
	関係者等へ状況報告	—							
	飲水介助	20							
	食事介助	21							
	服薬介助	19							
	保清介助	22							
	物資管理・調達	23							
	福祉避難所設置	22							
	外部応援依頼	23							
	請求	24							
	支払い	24							
	復旧	資金調達等	27						
設備・備品等修繕		25							

タイムライン

事前行動

初動対応

継続対応

復旧

運用



解説版

→P05～08

※青字の業務は施設の実態に応じて記載

6時間	フェーズ1					フェーズ2		フェーズ3		フェーズ4		主な 担当班名
	12時間	18時間	24時間	2日	3日	5日	7日	14日	1か月	2か月	3か月	
												施設長
												施設長
												施設長
												各管理者
												各管理者
												各管理者
												各管理者
												各管理者
												施設著
												各ユニット
												施設長
												各ユニット
												各ユニット
												各ユニット
												各ユニット
												各ユニット
												施設長
												事務
												事務
												施設長
												施設長

タイムライン

事前行動

初動対応

継続対応

復旧

運用

情報収集

収集した情報は職員とできるだけ早く共有し、随時更新する（職員通用口に貼り出す、申し送り時に共有するなど）。

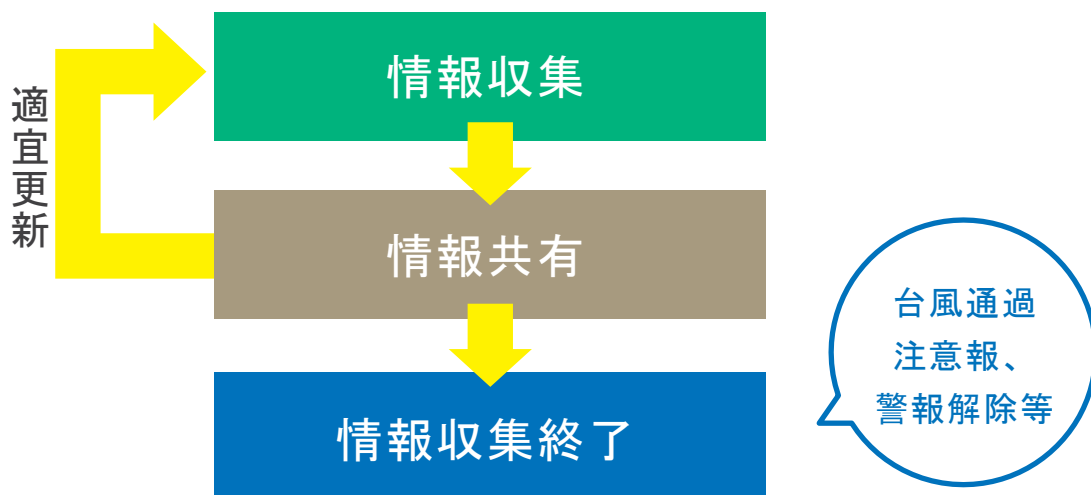
収集する情報等	使う物品	物品の保管場所	担当者
<ul style="list-style-type: none"> ● 台風や雨量 進路予想図や週間雨量などを参考に、強さや進路などを確認 	テレビ ラジオ パソコン タブレット スマホ 等	花の里・・・2階玄関 ふるさと・・・多目的ホール	各管理者
<ul style="list-style-type: none"> ● 各種注意報、警報 気象庁や行政の発表する注意法や警報 			
<ul style="list-style-type: none"> ● 避難に関する情報 行政が発表する避難に関する情報 			
<ul style="list-style-type: none"> ● 警戒レベル 気象庁と行政が発表する警戒レベル 			
<ul style="list-style-type: none"> ● 河川の水位※ ※浸水被害のリスクがある場合は必須。適宜推移を確認する 			
<ul style="list-style-type: none"> ● 土砂災害警戒情報※ ※土砂災害のリスクがある場合は必須 			
<p>実践力アップのポイント</p> <p>自治体公式のLINE や防災メールは無料で自動的に情報が送られてきます。運営コストが低くスピードも速いため、職員に登録してもらうだけで情報収集と共有ができます（ただし、勤務中は携帯を確認できないため、担当者が職員に共有することは必要）。</p>			

危険物の除去等

収集する情報等	物品	保管場所等	担当	管理月
<ul style="list-style-type: none"> ● 台風にも備える 外に置いてある植木や傘たて、物干しざお 	—			
<ul style="list-style-type: none"> ● 浸水にも備える 土のうの準備と配置 	土のう袋			

情報収集の継続と終了時期

情報収集はリスクがなくなるまで継続し、随時更新することが基本となります。
土砂災害については、雨がやんだあとも引き続き注意が必要な場合があります。
また、大きな地震のあとの大雨は土砂災害のリスクが高まるので、リスクが減少したか判断がつかない場合は、ひとまず情報収集を継続するほうがよいでしょう。



収集した情報を共有



ハザードマップ揭示

参考資料

情報元	気象庁HP	Yahoo!
得られる情報	気象警報・注意報 全国の指定河川 洪水予報 雨、土砂、浸水、洪水の危険	避難情報
QRコード	  	

災害対策本部

設置するタイミング（下記のいずれかに該当する場合は設置）

- ・ 警戒レベル3以上になった場合
- ・ ライフライン（電気・ガス・水道）のいずれかが停止した場合
- ・ その他、災害対策本部の設置が必要な場合

設置する場所（浸水や土砂災害の危険がある施設は、危険なフロアに設置しない）

花の里 . . . 2階玄関付近
ふるさと . . . 多目的ホール

災害対策本部における必要な物品と保管場所

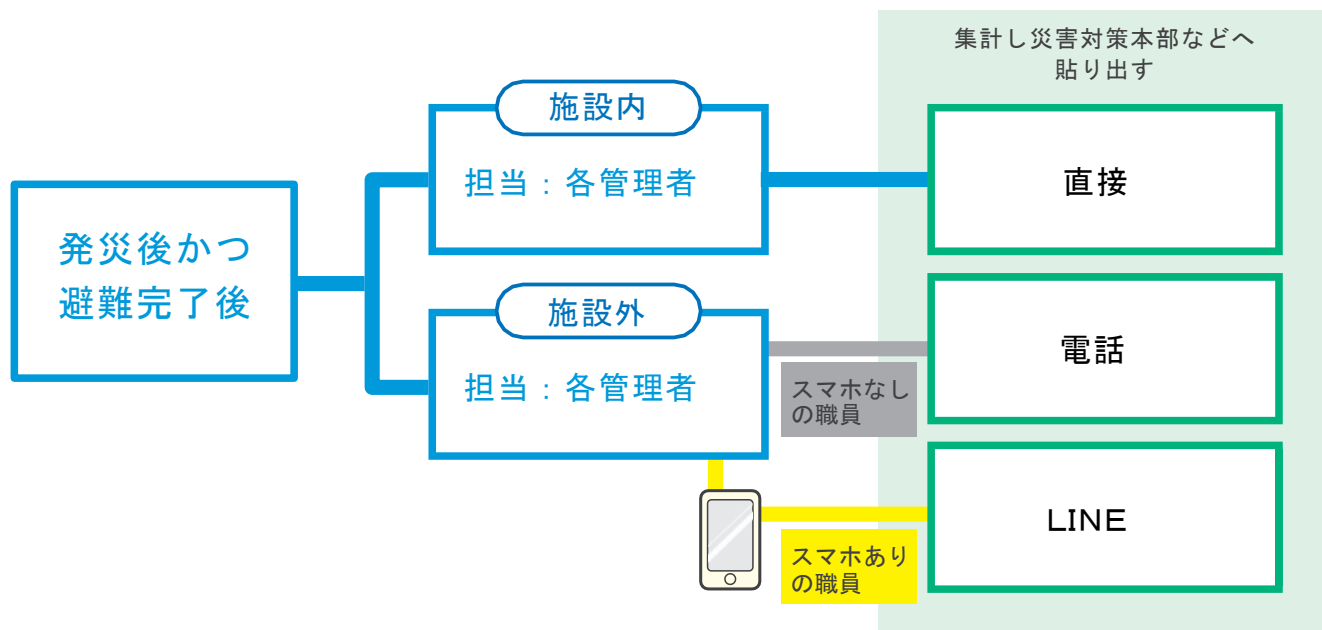
物品	個数	保管場所
市内の地図と近隣地図	各1枚	花の里...2階玄関 ふるさと...多目的ホール
施設見取り図	1枚	
模造紙	10枚	
ランタン	10個	
テレビ・ラジオ	1台	
ノート PC	1台	
発電機	1台	
コードリール	1つ	
BCP や名簿等	—	

指揮命令系統



安否確認と集計

安否確認は発災後（浸水や土砂災害）、避難を完了したあとに行います。リスクの高い場所では実施しません。

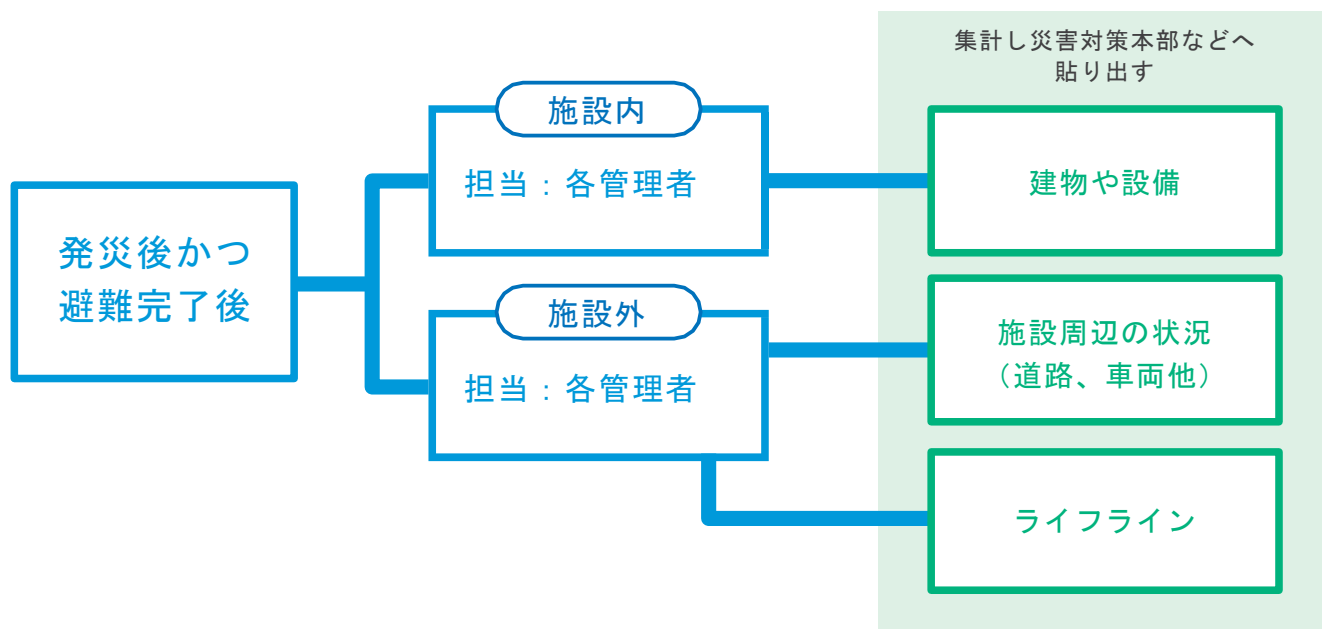


安否確認の内容

所在確認、ケガの有無や程度（施設外は被災状況や出勤可否なども確認）

被害状況確認

被害状況の確認も発災後、避難を完了したあとに行います。



停電の対応

雨風がピークになる前に下記の物品の用意・配置、動作確認、非常時対応の手順の確認を実施します。

停止する機器	停止による影響	対応	保管場所
照明	暗い・不安増大 事故のリスク大	ランタン	各10個
		照明（発電機）	購入検討
エレベーター	閉じ込められる		
	人や物の移動が困難	担架、コンテナ等活用	購入検討
冷暖房	熱中症	扇風機（発電機）	購入検討
	低体温症	電気毛布（発電機） 石油ストーブ	購入検討
内線	職員間の連絡効率の悪化	無線機 発電機接続	必要なし
PC	情報収集、発信不可。 請求、支払い業務不可	発電機 太陽光発電 蓄電池	スマホ等で対応
調理器具	調理不可	※ガス停止参照	カセットコンロ
上水ポンプ	断水	※断水参照	備蓄水
浄化槽			

※青字の箇所は施設の実態に応じて記載

タイムライン

事前行動

初動対応

継続対応

復旧

運用

断水の対応

風雨がピークになる前に下記の物品の用意配置、手順の確認を実施します。

影響が出る業務	影響	対応	保管場所
飲水 調理	脱水 栄養不良	備蓄水 ※必須	各18ケース／3日分 1人1日3ℓとして算出
		断水前に貯水	
医療物品洗浄	不衛生	備蓄精製水 備蓄水	
食器洗い	不衛生	使い捨て食器	100食分／3日分 (椀、コップ、箸など)
		食器+ラップ	
排泄介助	トイレ洗浄不可	防災トイレ 生活用水活用	PTイレ、ゴミ袋、パットなど を使用
	陰部洗浄不可	生活用水活用	おしり拭き 在庫
洗濯 ※長期間の断水の場合	不衛生	替えの衣類 (特に下着)	パット、紙パンツなど
入浴介助	不衛生 感染症	清拭対応(生活用水、 ウエットティッシュ 活用)	おしり拭き使用

生活用水

賞味期限切れの飲料水や断水前にお風呂に水を貯める方法も有効。過去の災害では近くの川や湧き水を活用した例もあります。その場合は容器の事前用意が有効です。



ガス停止の対応

影響が出る業務	影響	対応	保管場所
調理	栄養不良	カセットコンロ	各72本 1人1日1本として算出
入浴介助	※断水参照	※断水参照	※断水参照

避難準備

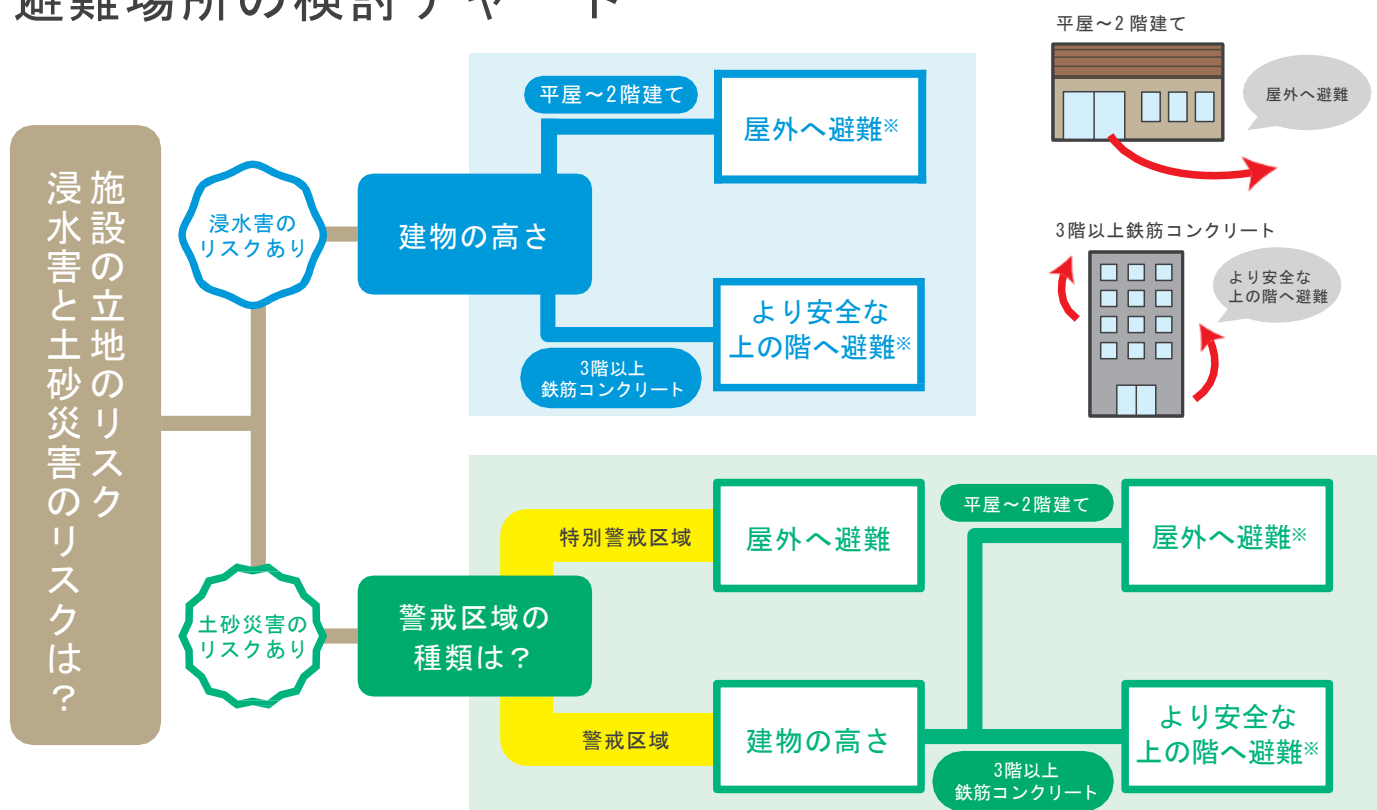
原則として警戒レベル3の発表が避難開始のタイミングとなります。特に施設外への避難が必要な施設は早めに避難準備を行います。

避難準備のタイミング

今のところ外部避難はしない

項目	備考
持ち出し品の用意	医療機器、薬、情報など
避難場所の確認	受け入れ態勢や環境などの確認
避難経路の確認	避難経路の安全の確認
避難方法等の確認	車両の用意、段取り、応援要請
データのバックアップやデータの持ち出し	可能なら日頃から実施 クラウドへの保存などが効果的
公用車、職員車両移動	駐車が安全な場所へ移動

避難場所の検討チャート



タイムライン

事前行動

初動対応

継続対応

復旧

運用

避難開始

原則として警戒レベル3の発表が避難開始のタイミングとなります。特に施設外への避難が必要な施設は早めに避難準備を行います。

避難開始の
タイミング

今のところ外部避難はしない

避難場所	
避難経路	
避難方法	
その他	

夜間帯の避難

夜間帯の避難はリスクが高いため、できる限り夜間帯になる前に避難するか、夜間帯の人手を増やす(事前のシフトの調整)などの対応が必要です。

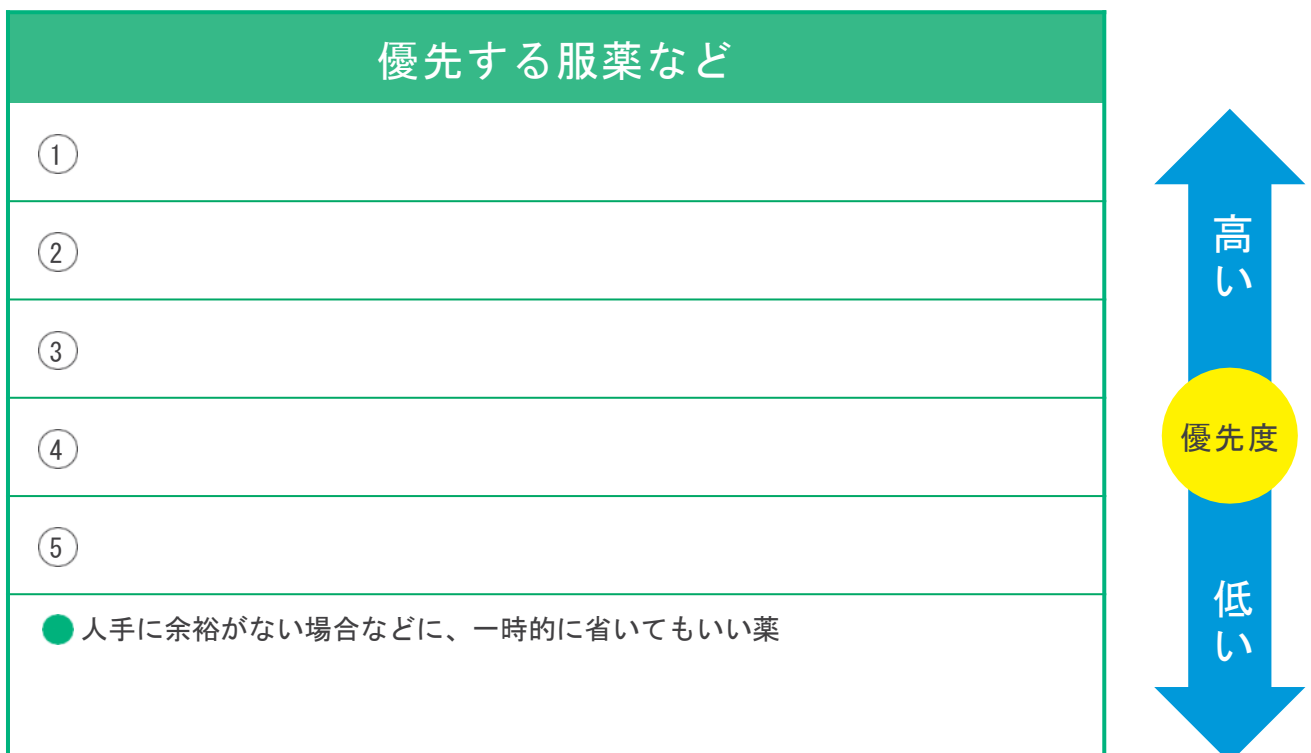
参集基準

地震災害と違い、風水害時に一番人手が必要な避難のタイミングでピンポイントで職員を参集すると、施設に向かっている途中で職員が被災してしまうリスクがあります。そのため、ピーク時を避けて参集することが重要です。警戒レベル3になった時点で参集を始めると、移動中に警戒レベル4になる場合もあるので、情報収集により風雨のピークを予測して、事前にシフト調整ができることが理想です。

ケガ人の対応



服薬介助



タイムライン

事前行動

初動対応

継続対応

復旧

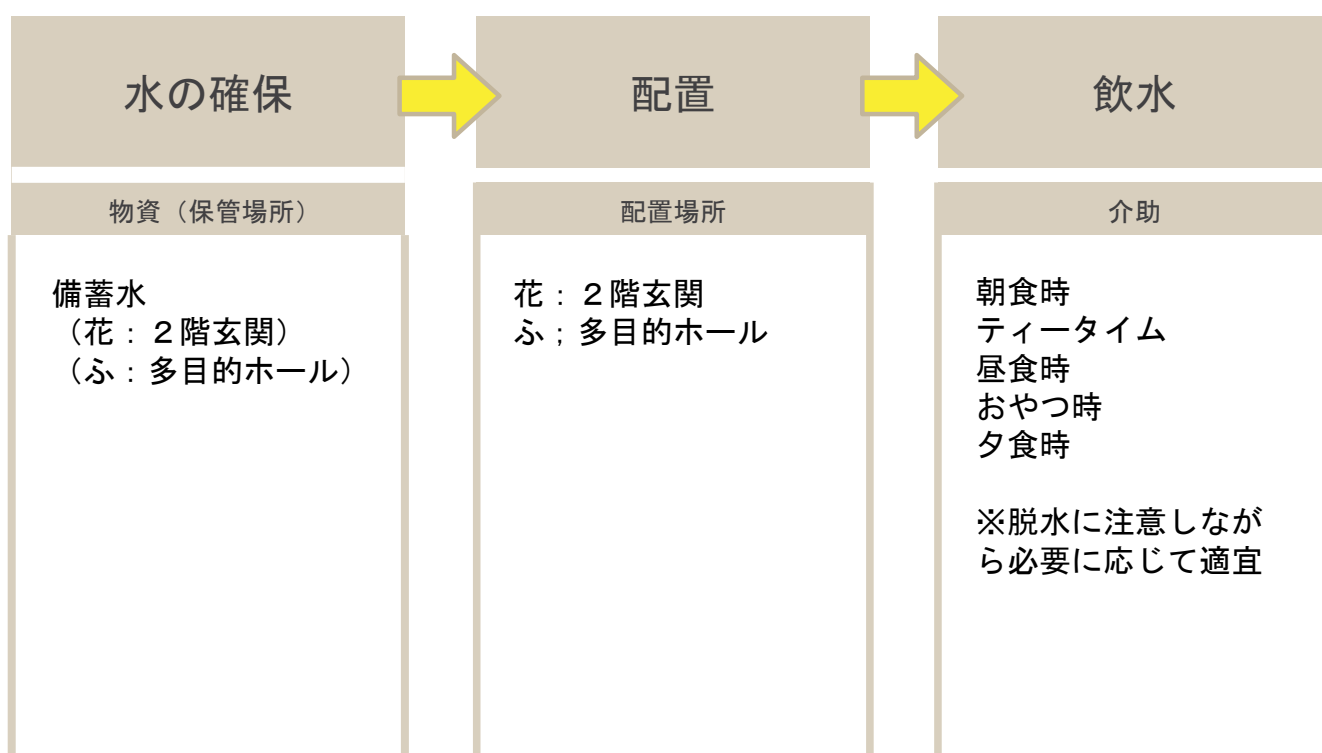
運用

業務縮小

発災後は職員の数によって業務を縮小して対応します。
 下記はあくまで目安としてその時の状況に合わせ臨機応変に対応します。

時間	通常	職員 3 割減のケア	職員 5 割減のケア
6:00	起床	起床	起床
7:00	朝食、服薬	朝食、服薬	朝食、服薬
8:00	口腔ケア、排泄	口腔ケア、排泄	口腔ケア、排泄
9:00	体操		
10:00	ティータイム、入浴	ティータイム、入浴	ティータイム
11:00	入浴、リハビリ	入浴	
12:00	昼食、服薬	昼食、服薬	昼食、服薬
13:00	口腔ケア、排泄、臥床	口腔ケア、排泄、臥床	口腔ケア、排泄、臥床
14:00	離床	離床	離床
15:00	おやつ	おやつ	おやつ
16:00	体操		
17:00	夕食、服薬	夕食、服薬	夕食、服薬
18:00	口腔ケア、排泄	口腔ケア、排泄	口腔ケア、排泄
19:00	就寝	就寝	就寝
21:00	巡回、排泄、体転	巡回、排泄、体転	巡回、排泄、体転
00:00	巡回、排泄、体転	巡回、排泄、体転	巡回、排泄、体転
03:00	巡回、排泄、体転	巡回、排泄、体転	巡回、排泄、体転
05:00	巡回、排泄、体転	巡回、排泄、体転	巡回、排泄、体転

断水時の飲水



タイムライン

事前行動

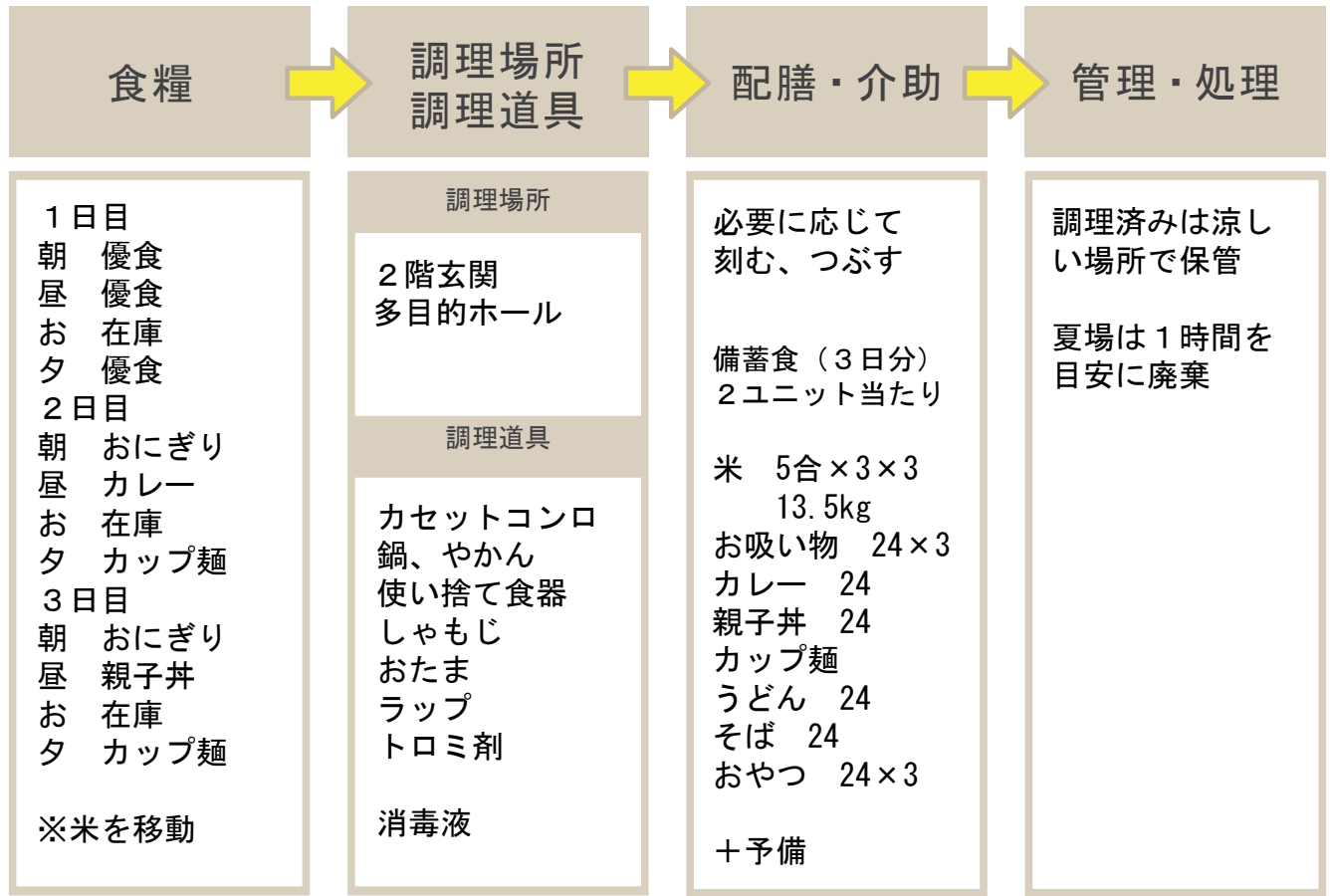
初動対応

継続対応

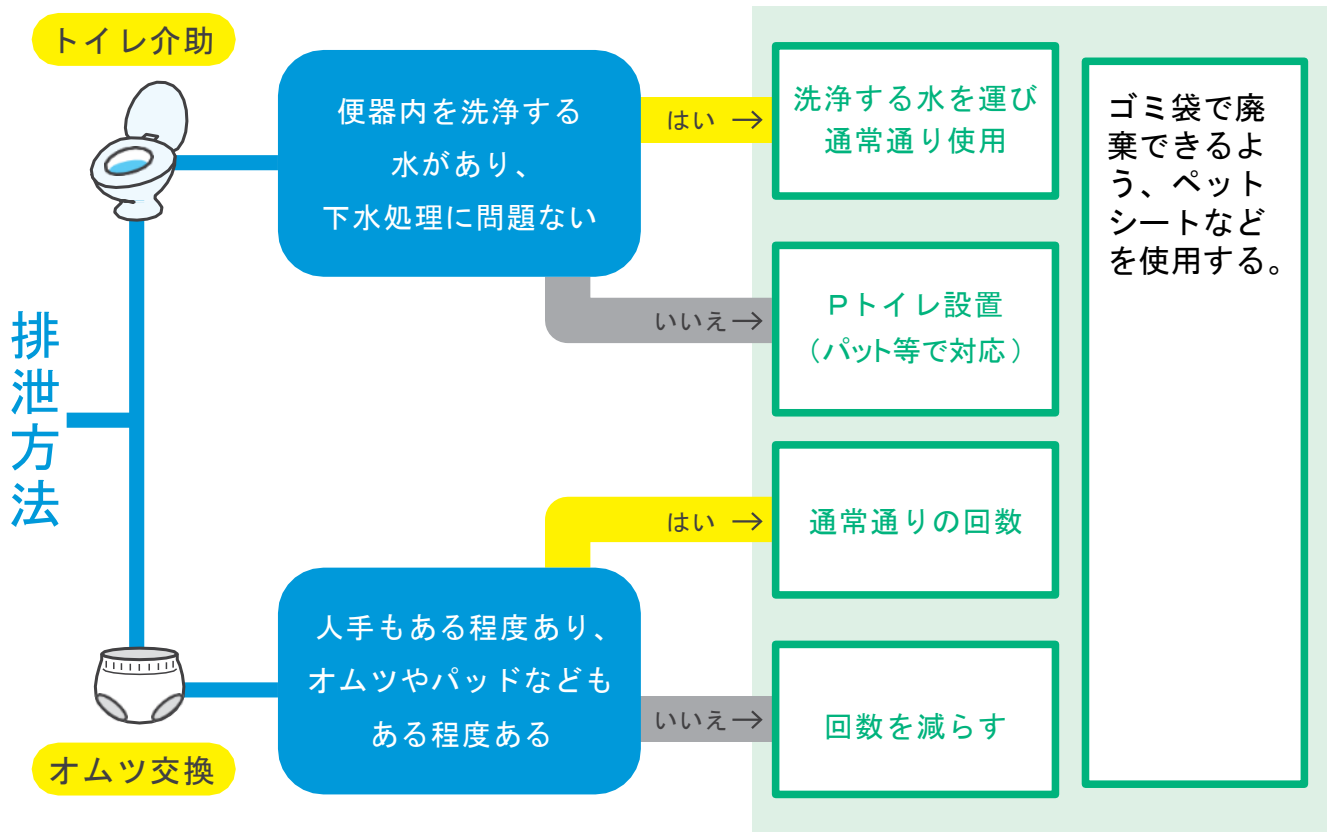
復旧

運用

ライフライン停止時の食事



断水時の排泄



タイムライン

事前行動

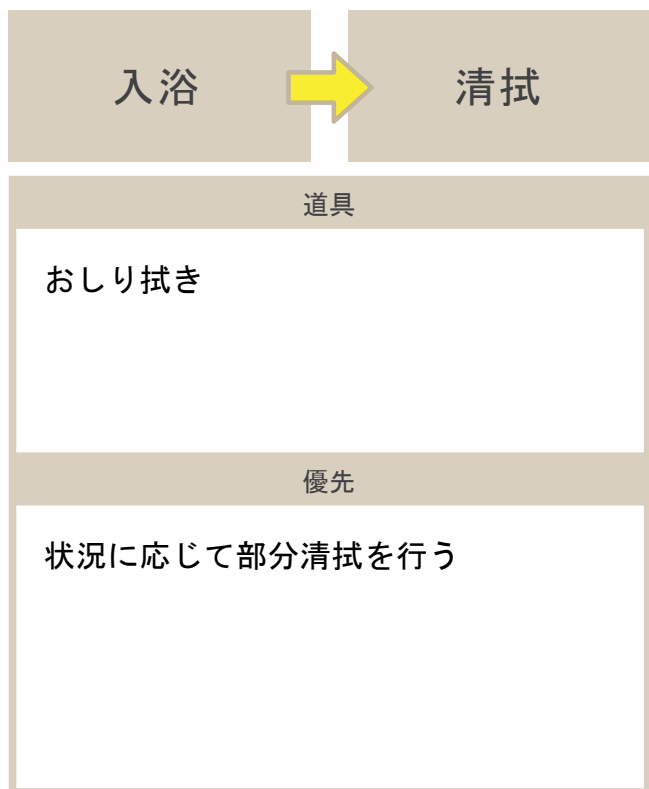
初動対応

継続対応

復旧

運用

ライフライン停止時の保清



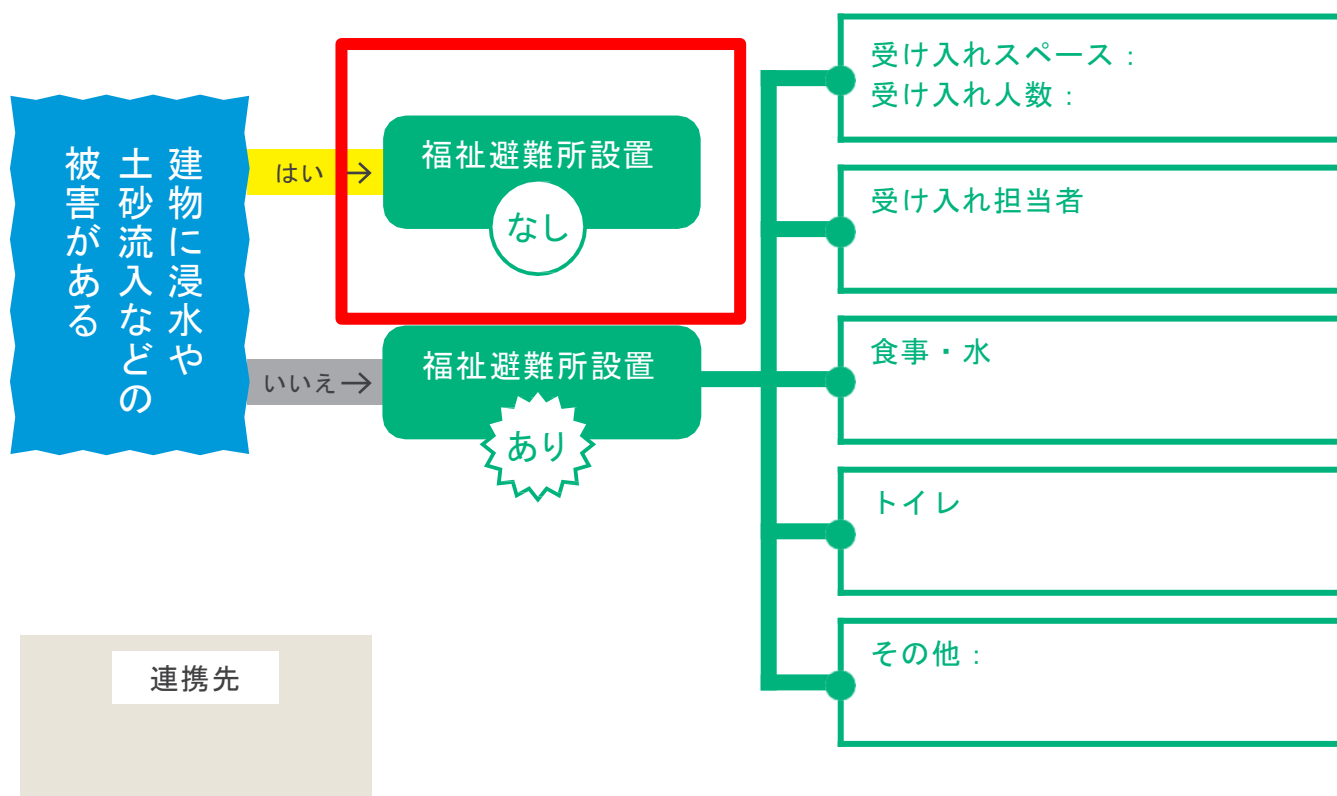
人手や物資が不足している場合は、全身ではなく、汚れやすい部分を優先した清拭に対応します。



タイムライン
事前行動
初動対応

福祉避難所（地域連携）

施設の被害がない、もしくは軽微なときに受け入れを実施します。



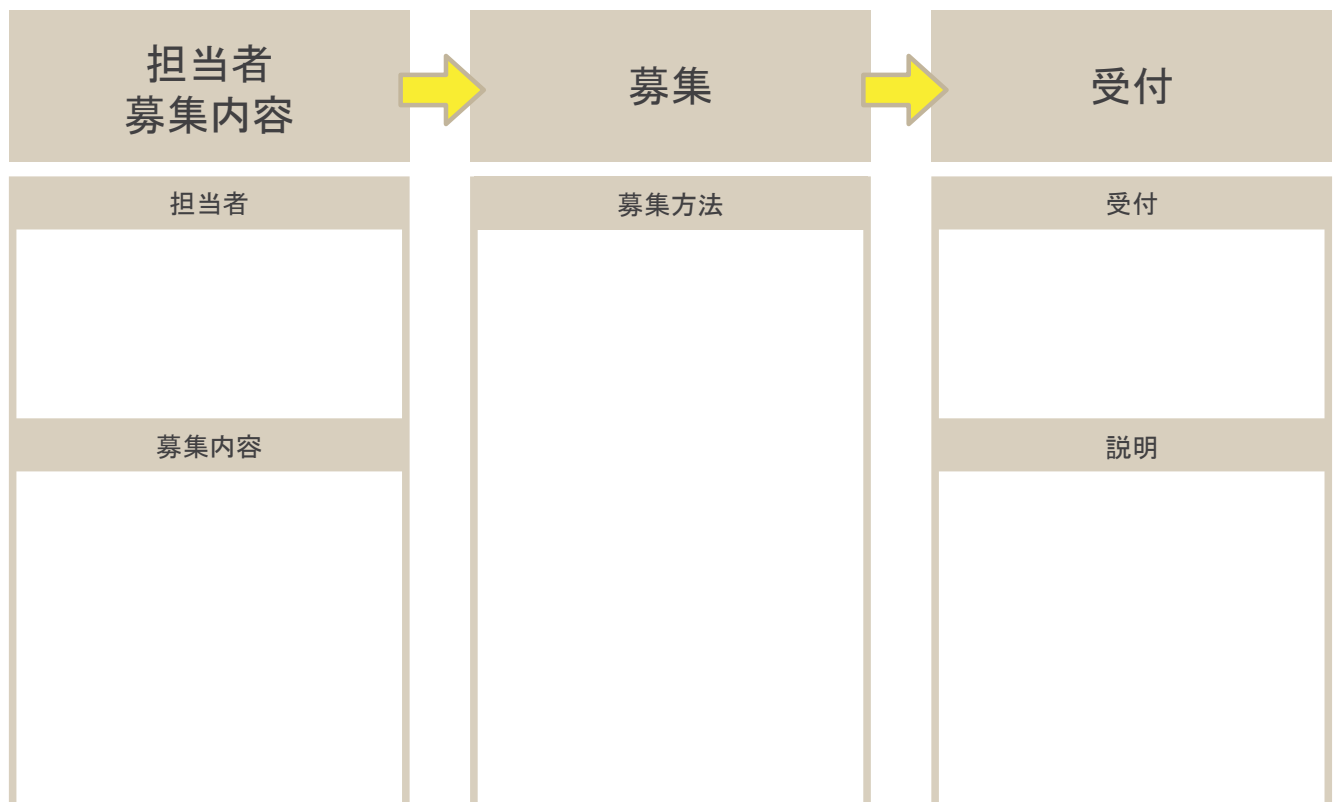
継続対応
復旧
運用

物資管理・調達（他施設連携）

物資量は災害対策本部などに表を貼り出して、現在の数量を把握し、なくなる前に調達します。



外部への応援依頼（他施設連携）



タイムライン

事前行動

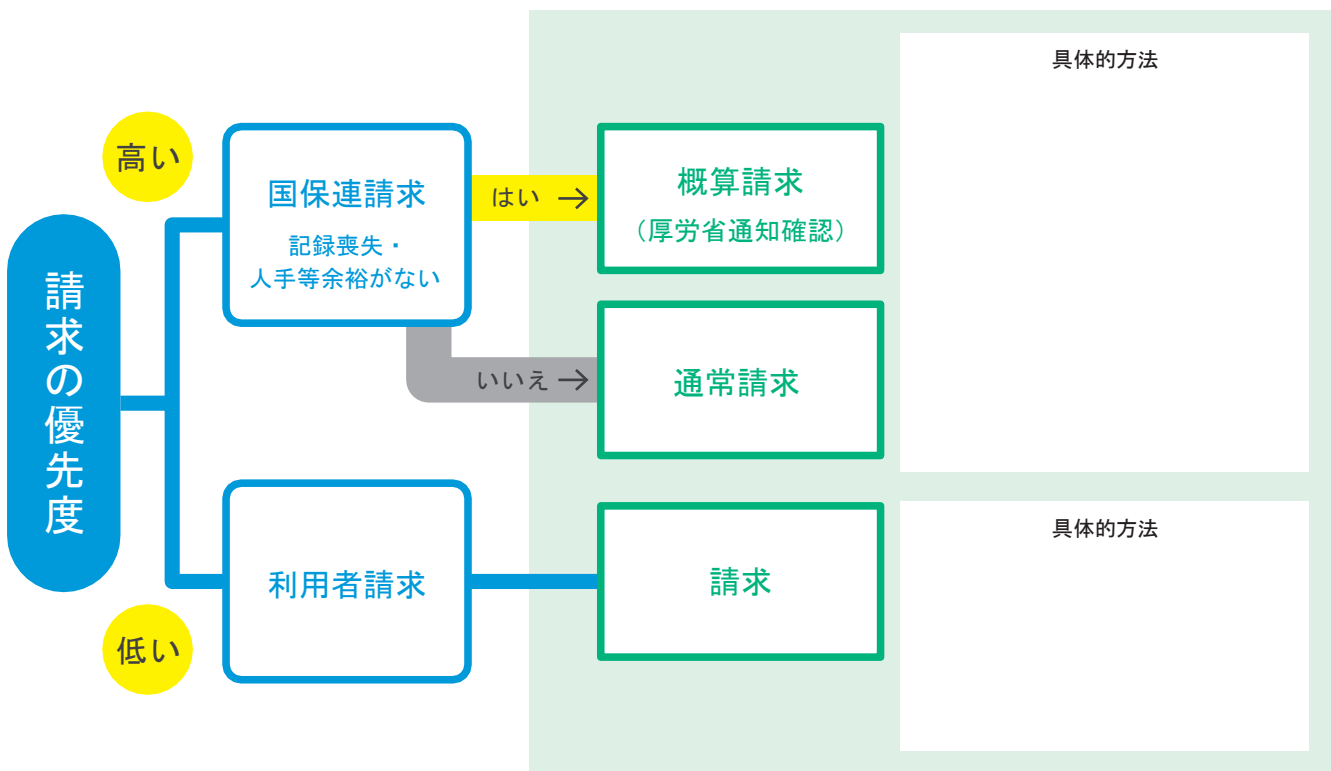
初動対応

継続対応

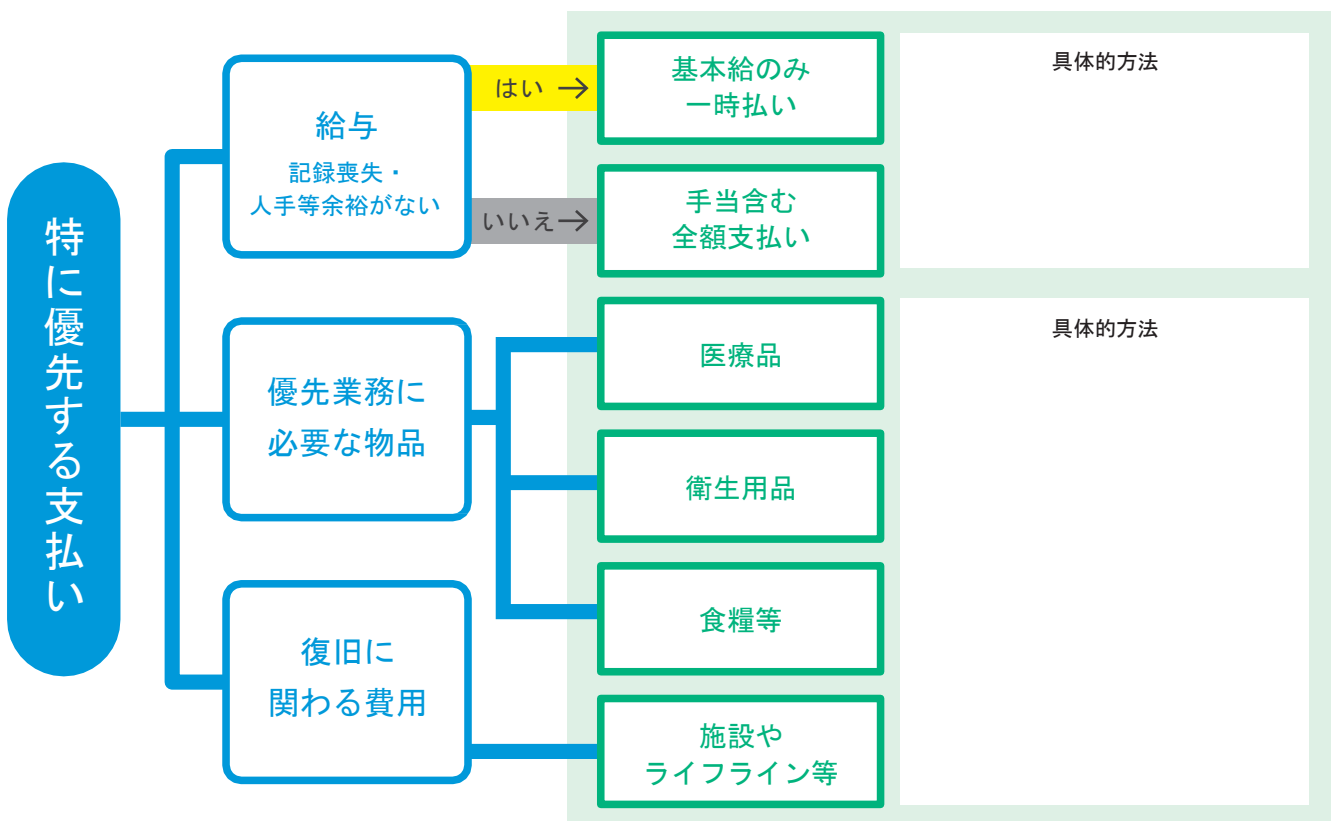
復旧

運用

ライフライン停止時の請求

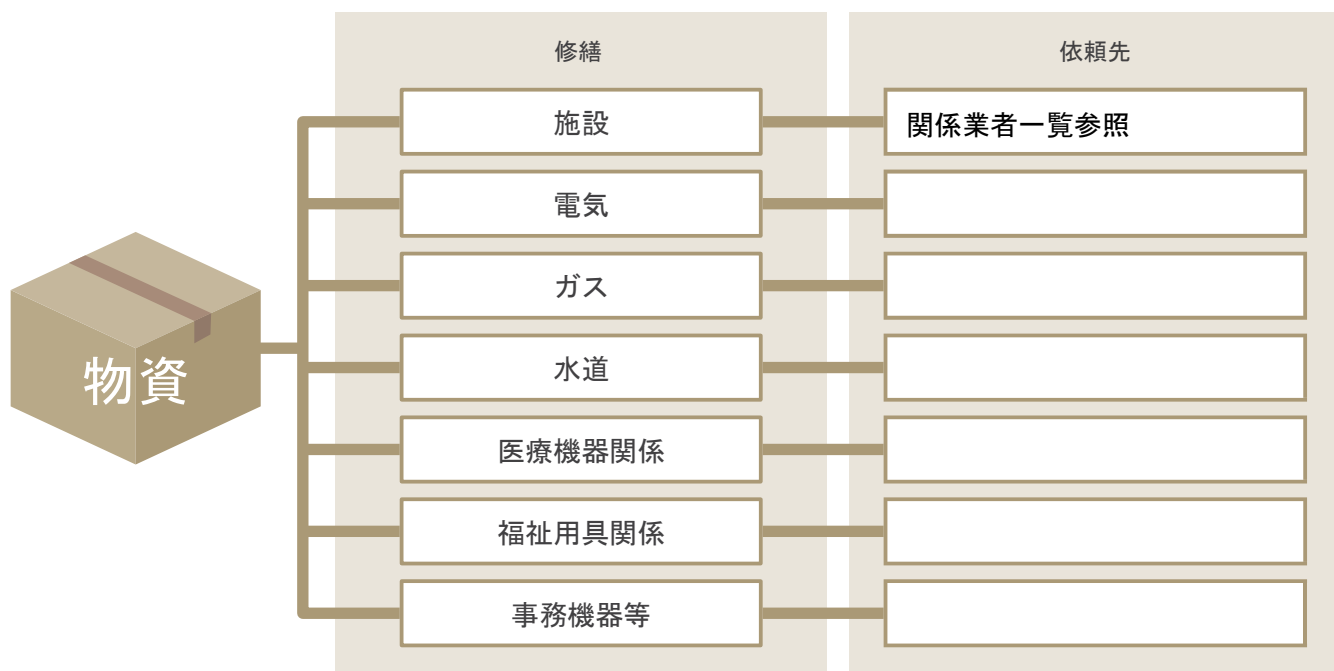


ライフライン停止時の支払い



設備、備品等修繕

補助金や損害保険との兼ね合いがあるため、修繕や廃棄の前に必ず確認し、必要に応じて写真を撮るなどして記録します。



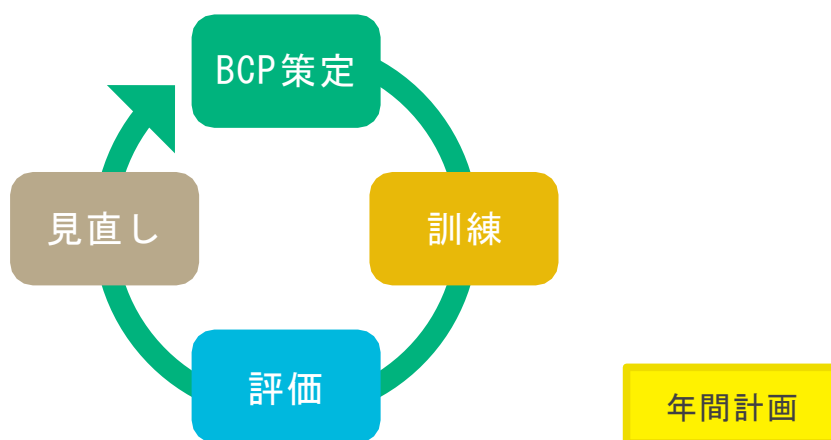
補償

実際の被害状況に合わせて活用します。

想定被害		想定被害額	手当の有無	手段(保険、預金等)	金額
設備等					
運営					
合計額					
差し引き必要額					

運用

BCP 策定後は、年間目標や計画を立てて周知や訓練、設備や備品の管理などを実施し、定期的に評価を見直して実効性を高めていきます。



BCP の配置場所 配置場所を記入し、差し替えが必要などに見落としがないようにします。

設置場所	
各ユニット	

更新日と内容

更新日	ver	更新内容
R6.4.1	0.0	暫定版

様式 ※施設で用意して BCP に添付

NO	様式名
様式 1	ハザードマップ
様式 2	備品一覧
様式 3	職員連絡先一覧
様式 4	入居者連絡先一覧
様式 5	関係業者一覧
様式 6	年間計画

MS&AD

あいおいニッセイ同和損保



2021年6月 初版第1刷発行

冊子名：入所施設向け業務継続計画(風水害編)

発行者：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
株式会社 CoAct

本書を無断で模写することは法律で認められている場合を除き、
著作権及び発行者の権利の侵害になります。

災害時備品一覧

区分	品名	数量	単位	備考
備蓄水	飲料水	18	ケース	2ℓ 6本入 (1人3ℓ/日)
	飲料水 (期限切れ)	18	ケース	飲料以外で使用
備蓄食	米	6.75	kg	10kg 1袋 (5合/食)
	お吸い物	72	食	2パック (50入)
	レトルトカレー	24	食	
	レトルト親子丼	24	食	
	カップうどん	24	食	
	カップ焼きそば	24	食	
	おやつ	72	食	キッチン在庫
	茶パック	30	個	倉庫在庫
	コーヒー類			キッチン在庫
調理器具	カセットコンロ	4	台	2台不足
	カセットボンベ	72	本	1人1本/日
	鍋 (炊飯用)	2	個	
	鍋 (湯せん用)	2	個	
	やかん	2	個	
	しゃもじ	2	個	
	おたま	2	個	
	ラップ	10	本	50×100m
食器類	どんぶり	144	個	24名×2食×3日
	汁椀	216	個	24名×3食×3日
	割り箸	144	膳	24名×2食×3日
	スプーン	144	本	24名×2食×3日
	紙コップ	360	個	24名×5食×3日
衛生用品	おしり拭き	720	枚	10パック (72枚入)
	ゴミ袋	100	枚	10パック (10枚入)
	ペットシート			
	パット類			各自在庫
照明	ランタン	10	台	6台不足
	乾電池 (単三)	90	本	9パック (10本入)

購入検討品

区分	品名	数量	単位	備考
	コンテナボックス	6	個	
	冷房器具			
	暖房器具			
	担架	1	台	
	発電機			
	ポータブルバッテリー			